

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスゆにご瀬田		
○保護者評価実施期間	2025年12月20日		～ 2026年1月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34人	(回答者数) 22人
○従業者評価実施期間	2026年1月23日		～ 2026年1月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	外出・料理・工作・季節イベント等のいろいろな活動があること。	利用者ニーズに合わせ、活動内容や作業工程を柔軟に変更している。さらに、作業工程がそれぞれ異なっても最終的に成果物が同じになるように意識している。	活動や遊びで使える物が「どこに何があるか」、取り出しやすく環境整備することでさらに交流促進へと繋げる。
2	1階2階に複数の部屋があり、活動や休憩を選択できる空間と近くに公園があること。	複数の空間があるので各利用者様のニーズに合わせて、臨機応変に支援体制を変更している。	各部屋の扉に「相談中」「リラックス中」等の空間の目的を示す視覚的なツールを導入し、それぞれの部屋の役割を明確にする。
3	LINEを活用し、連絡しやすい環境になっていること。	複数の端末からLINEやりとりできるようにしている。	流行している感染症をはじめ、様々な啓発を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のクラブや児童館との交流が少ないこと。	利用者様から顔なじみの人がいることに抵抗感を示されている。	地域の公共施設(公園、商業施設等)で居合わせた人との交流機会を増やす。
2	父母の会の活動支援や保護者会等の開催がないこと。	個人情報の取り扱いが難しくなる。	随時ご家族の希望があればサービス提供中の参観ができる。
3	2階に行くための階段に車いす昇降機設備がないこと。	昇降機の設置に向けた動きを行ったが、建物の都合で設置ができない状況にある。	ICT活用ライブ配信により、1階から2階にいる利用者様や支援員と交流できる環境を整える。